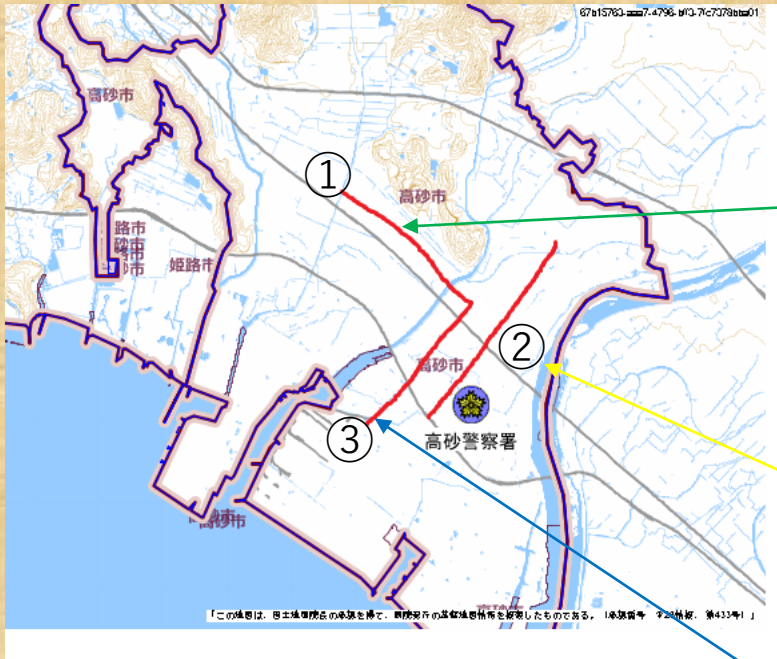


自転車指導啓発重点路線(高砂警察署)

自転車利用者は、ルールを守って運転しましょう
携帯電話、信号無視、斜め横断等は危険です。



① 国道250号(明姫幹線)
中島交差点～高砂西インター
〔選定理由〕
高砂市内の東西の幹線道路であり、通勤通学の自転車がも多く、自転車が関係する事故が最も多い路線です。

② 高砂北条線
荒井駅東側交差点～平津南交差点
〔選定理由〕
自転車が関係する事故が多発している路線です。

③ 荒井塩市幹線道路
神鋼前道路～中島交差点
〔選定理由〕
自転車が関係する事故が多発している路線です。

自転車関係事故



区分	関係事故			自転車の死傷者		
	件数	死者	傷者	死者	傷者	
高砂	6年	87	0	88	0	83
	構成率	28.5%	0%	23.8%	0%	22.4%
5年	119	0	121	0	118	
	構成率	33.9%	0%	30.9%	0%	30.2%
前年対比	-32	±0	-33	±0	-35	
県下	6年	3,870	12	3,953	11	3,735
	構成率	24.9%	11.0%	21.5%	10.1%	20.4%

自転車の安全利用

高砂市は、自転車の関係する交通事故の構成率が県下の平均構成率を上回っています。
自転車は「車両」です。自転車利用者は、交通ルールを守りしっかり安全確認をしましょう。



SDTs (セーフティドライブタカサゴ) 持続可能な自転車事故対策隊の活動

令和4年5月、SDGs(持続可能な開発目標)の考え方を取り入れた自転車事故対策隊を発足してから、様々な活動を推進しています。令和6年中は管内企業等において自転車シミュレーターを用いた安全教育を実施したほか、管内の高校生が考案した自転車事故防止を呼び掛けるラッピングローリーを企業の協力により製作しました。今後もあらゆる活動を通じて自転車事故防止対策を推進します。